



中央アジア地域ニュース

カザフスタン：石油輸出税の税率引き上げ

(9月11日付 Kazakhstan Today 他)

1. 石油輸出関税の引き上げ

(1)11日に「2005年10月15日付カザフスタン共和国政府決定第1036号」が変更され、石油輸出関税は1トン当たり109.91米ドルから203.8米ドルに引き上げられる。鉱区税を支払っている場合の石油・ガスコンデンサートの輸出関税率は、27.43米ドルから112.5米ドルとなる。

(2)重油(液体燃料)石油コークス及びピチューメンの関税は、1トン当たり82.2米ドルから112.5米ドルになる。

(3)この政府決定は公表初日から30日後に発効する。

2. 新税による税収の見直し

下院で審議中の「2009-2011年における国家予算」法案関連のプレスリリースによると、新税による来年の見通しは

(1)地下資源採掘税：2,437億1,300万テンゲ

(2)石油輸出関税：2,248億テンゲ

(3)法人税(30% 20%に減税)：6,497億7,210万テンゲ